

1学年 OB医師によるキャリア講話

令和3年11月13日（土）、本校会議室にて、市毛博之先生（平成18年本校卒業）を講師にお迎えして、OB医師によるキャリア講話（参加生徒26名）を実施しました。

茨城県には医師不足地域が多くあります。その中で市毛先生は常陸大宮市国民健康保健美和診療所管理者兼内科医長として地域医療に当たられています。勤務されている診療所には医師は市毛先生お一人で、診療所での診療以外にも診療所に足を運ぶことが出来ない高齢者の方々の訪問診療も行っています。



先生は、地域医療に関していくつかのお話をされていました。そのお話を聞いた生徒の感想の中には、「小さな診療所でも大きな病院のバックアップもあり、地域全体で一人の患者を支えていることこそ地域医療なのだと思った」、「地域医療では、その地域の人々を知り、好きになることが大切だと知った」というような地域医療に対する認識が改められたようなことが多く書かれていました。

また、グループワークを通して、医師として必要なコミュニケーション力、相手を観察する力の重要性を学ぶことが出来ました。

